

(仮称)鎌倉地域の漁港にかかるワークショップとは？

● ワークショップの目的

- 鎌倉市では、水産業の振興を図るため、鎌倉地域の漁港建設について検討を行っています。
- これまでに、市民や関係団体、学識者経験者からなる鎌倉漁港対策協議会から、鎌倉地域の漁港建設について報告書及び答申書が鎌倉市長に提出されています。
- 市では、漁港のあり方について、関係者だけでなく一般市民の方々も参加し、みんなで様々な意見を出し合い、考え、対話する場としてワークショップを開催することとしました。
- このワークショップは、参加する方々（市民や関係団体）が、それぞれの意見を持ち寄って、参加者同士で話し合い、「鎌倉地域の漁業」と「漁港」について考え、意見を提出することを目的とします。

● ワークショップの意義（ルール作り）

- ワークショップは対話の場です。
- 様々な意見を聞くことができます。
- 多くの参加者の意見を聞くことで、これまで知り得なかった問題点や有益性を知ることができます。
- 市民同士で協議することで、市民目線での意見交換が積み上げられていきます。

※第1回の趣旨・経緯説明を除き、行政は討議に参加しません。

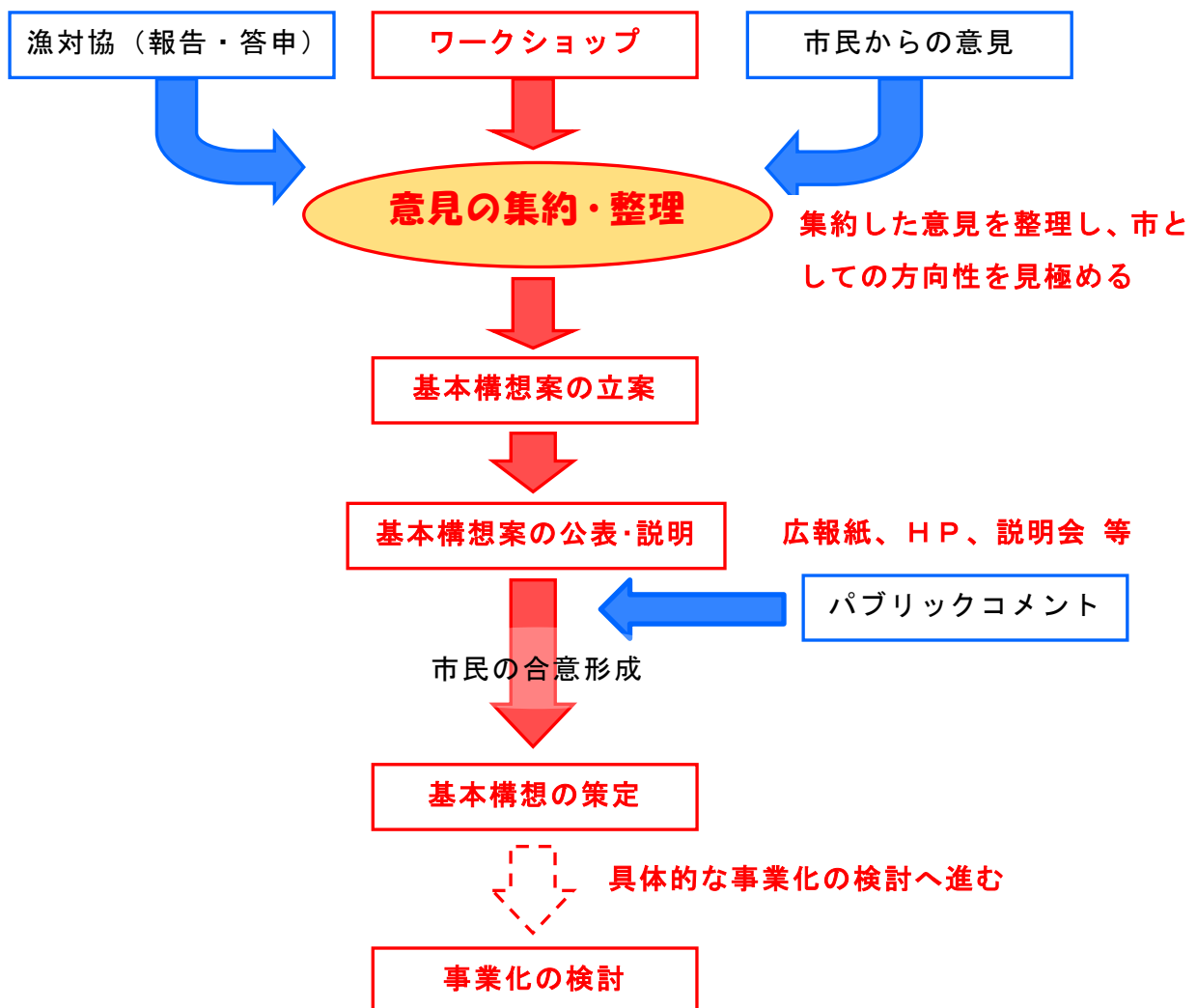
※ただし、参加者からの質問には対応します。

【お願いーワークショップのルール】

- 自分の意見を押しつけないで、他人の意見も聞く。
- 他人の意見を尊重し、論争ではなく、お互いの解決策を考える。
- 結論を導くのではなく、課題や解決方法を多く提示する。
- 多くの参加者が発言できるように、意見は簡潔に、あまり長く話さない。
- 主題と関係のない話は慎む。

● ワークショップ意見の取り扱い

- ワークショップで出されたご意見は、原則として全てを記録します。
- 記録したご意見は、事務局で整理した後、次回のワークショップ開催までに参加者へ配布するとともに、市HPにも掲載します。
- 市では、今回のワークショップや鎌倉漁港対策協議会、その他の市民からのご意見を整理し、総合的に判断しながら今後の方向性を見極め、基本構想案を策定していくことになります。
- 基本構想案は、市の広報紙、HP等で公表するとともに、広く市民の皆様にご意見を聴く機会を設けます。
- なお、構想案の中には、取り上げられなかったご意見も掲載し、その理由をご説明します。



● ワークショップのスケジュール

- ・ ワークショップは、今回の第 1 回から第 5 回（予備として第 6 回）まで、計画しています。

ワークショップの開催日程

項 目	開催日	テーマ	開催形式	備 考
第 1 回	9 月 17 日（土） 10：00～12：00	主旨説明 これまでの経緯説明 意見交換	対話形式	
第 2 回	10/15（土） 10：00～12：00	（仮）海岸利用と漁業 活動	WG 形式	
第 3 回	10 月 29 日（土） 10：00～12：00	（仮）漁業と地域活動	WG 形式	
第 4 回	11 月 20 日（日） 10：00～12：00	（仮）漁港施設内容と 市民との共同利用	WG 形式	
第 5 回	12 月 11 日（日） 10：00～12：00	（仮）まとめ	WG 形式	
（第 6 回）	1 月 14 日（土） 10：00～12：00	（予備）		

※現地見学会も検討中

※テーマは変更となる場合もあります

【代理参加について】

なお、参加者が都合により、参加できなくなった場合は“委任状”をもって代理の参加者に出席していただけます。

委任状には、委任するワークショップの開催回数、日付、委任者の氏名、住所、および代理人の氏名、住所、連絡先を記載の上、開催当日までに事務局（産業振興課または会場）まで提出してください。提出は、参加者本人でも代理人でも構いません。